

カールツァイス社

ハイエンドシネプライムレンズシリーズ「Supreme Prime」を発表

ZEISS がつくる、ラージフォーマット新基準

カールツァイス株式会社（代表取締役：シュテファン・サクレ）は 5月25日、新しいハイエンドシネレンズシリーズ「Supreme Prime（スプリムプライム）」を発表いたしました。

「Supreme Prime」は焦点距離 15mm から 200mm をカバーする全 13本のレンズシリーズです。イメージサークルは 46.2mm 確保し、35mm フルサイズセンサー（36×24mm）以上のセンサーサイズを持つカメラにも対応いたします。

色収差、ディストーション、ゴーストなどを極限まで抑えた光学設計で、T1.5 という明るい開放値が非常に浅い被写界深度^(*)を可能にします。鏡筒前枠は 95mm に統一^(*)、レンズ重量も軽くなりジンバル撮影などでカメラとのバランスが取りやすくなりました。フォーカス環トルクは非常にスムーズで、メートル、フィートの距離指標は工具を用いて簡単に差し替えが可能です。またレンズマウントには IMS 交換マウントシステムを採用し、PL、キヤノン⁽¹⁾ EF、ARRI⁽²⁾ LPL の 3種に換装することが可能です。

「Supreme Prime」シリーズは、レンズ本体に Cooke / i と互換性のある「ZEISS eXtended Data（ツァイス・エクステンデッド・データ）」のエンコーダーと接点を搭載し、撮影時のレンズデータを記録します。記録可能なデータはレンズ名、レンズ製造番号、開放絞り値、実絞り設定値、焦点距離、実撮影距離、フォーカス位置ごとの被写界深度、フォーカス位置ごとの湾曲収差補正データ、周辺減光補正データです。

(*一部焦点距離は仕様異なります)



(1) キヤノンはキヤノン株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。

(2) ARRI は Arnold & Richter Cine Technik GmbH & Co Betriebs KG の商標または登録商標です。

【Supreme Prime シリーズ構成】

焦点距離（13機種）

15mm/T1.8	18mm/T1.5	21mm/T1.5	25mm/T1.5	29mm/T1.5
35mm/T1.5	50mm/T1.5	65mm/T1.5	85mm/T1.5	100mm/T1.5
135mm/T1.5	150mm/T1.8	200mm/T2.1		

対応マウント

3種類（データ接点付き）：PL LPL EF

価格・発売時期

標準価格（2018年8月1日出荷予定 5焦点距離レンズ）：2,025,000円（税別）

日本国内発売受注開始日：2018年6月11日

国内出荷予定：

- 2018年8月1日出荷開始予定：25mm/T1.5、29mm/T1.5、35mm/T1.5、50mm/T1.5、85mm/T1.5
- 2018年12月出荷開始予定：100mm/T1.5
- 2019年出荷開始予定：21mm/T1.5、65mm/T1.5、135mm/T1.5、150mm/T1.8
- 2020年出荷開始予定：15mm/T1.8、18mm/T1.5、200mm/T2.1



撮影：高橋弘三

<ナックイメージテクノロジーについて>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業1部
 TEL：03-3796-7901 E-mail：seisaku@camnac.co.jp
 Website：https://www.nacinc.jp